

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム笑顔の泉

作成日: 平成 31年 1月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策について 夜間想定避難訓練に関しては未だ実施できていない。 マニュアルに十分でないところがある。	夜間想定避難訓練を実施する マニュアルの見直しを行う	今年3月に消防署立ち会いのもと避難訓練を実施して指導していただく。 風水害マニュアルを下条地区に即して見直し、周知を行う。	6ヶ月
2	54	○居心地よく過ごせる居室の配慮 普段使用しない所や職員の目の届きにくい所のホコリが残っている。	普段使用しない所もきれいに見えるよう配慮する	使用者やご家族目線に立って、普段使用しない所や目につきにくい場所のチェックを月一回を目安に行い、清掃する。	6ヶ月
3	2	○事業所と地域とのつきあいについて 地域イベントへの参加や、 地域と利用者との関りが少ない。	地域イベントへの利用者同伴での参加 防災訓練への参加	運営推進会議にて区長さんに参加させてもらえるイベントはないか伺いを立てる。	6ヶ月
4	52	○居心地のよい共用空間づくり 踊り場にある備蓄用品が景観を損なっている。	備蓄用品が目立たないように配慮する	備蓄用品が避難の邪魔にならないかなど見直すとともにそのまま置くのであれば、カバーをかけて見た目への配慮を行う。	6ヶ月
5	40	○食事を楽しむことのできる支援 調理した人が検食を兼ねている。	調理者とは異なる職員が検食を行う	調理者とは異なる職員が検食し、検食簿を付けることを検討する。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

2

35

52

54

40